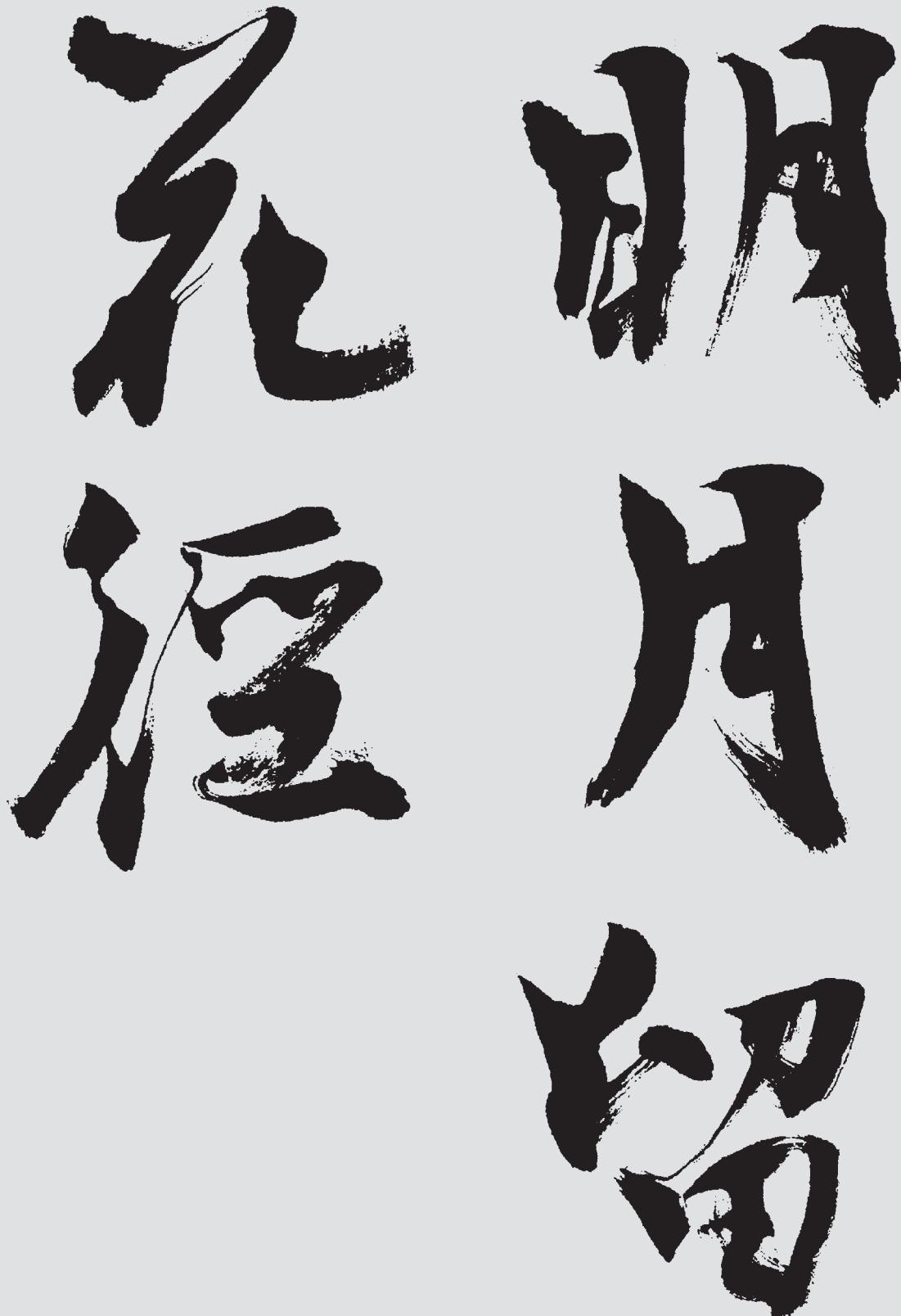


# 参考 手本

※これは規定課題ではありません。



明月  
花徑を留む

高木聖雨先生

# 参考 手本

※これは規定課題ではありません。

杏

月

花

徑

留

明月  
花徑を留む

高木聖雨先生

# 条幅かな

# 条幅規定

C部（二段以下）

A部（準五段以上）  
B部（四段～準三段）

野辺みれば尾花がもとの思草かれゆく冬になりぞしにける（和泉式部）

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。

前後赤壁賦（元・趙孟頫）　之幽宮蓋二客不能從焉劃然長嘯草木震

浮乘清鄉先生

之幽宮蓋二客不社從焉  
劃然長嘯草木震

道因法師碑（唐・歐陽通）　足及金符啓聖寶曆乘時運屬和平人多好事

足及金符啓聖寶曆乘時  
運屬和平人多好事



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

（1月10日締切）

# 半紙規定(一)

九成宮醴泉銘（唐・歐陽詢）



清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔一級以下〕楷書

鳥は三趾を呈す。  
頌は

鳥呈三趾頌

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(1月10日締切)

## 半紙規定(二)

曹全碑（漢・作者不詳）



巴は  
郡ぐん  
忍くにん  
令れい

巴郡忍令

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(1月10日締切)

条幅参考手本

漢國山河在秦陵草樹深暮雲千里色無處不傷心

輝仙

漢國山河在

秦陵草樹深

暮雲千里色

無處不傷心

漢國山河在り 秦陵草樹深し 暮雲千里の色 處として心を傷ましめざるは無し

鈴木翡翠先生

積雪興天迥  
屯兵連塞愁  
誰知此行邁  
不為覓封侯  
此行邁不為覓封侯 翡翠

積雪興天迥  
屯兵連塞愁  
誰知此行邁  
不為覓封侯  
積雪天と迥かに 屯兵塞に連なつて愁ふ 誰か知らん此に行邁するを 封侯を覓むるが為ならず

石田輝仙先生

条幅参考手本

吾生れし阿賀の変わらぬ清けさでいつでも吾を迎えてくれる

いつでも吾を迎えてくれる　聖なる神　千葉

吾生れし阿賀の変わらぬ清けさで

高宴浩天臺置酒迎風觀笙  
高宴す浩天台 置酒す迎風觀 笙鋪百神を礼い 鍾石雲漢を動かす

和 泉 千 泉 先 生

高宴浩天臺置酒迎風觀笙  
鋪禮百神鍾石動雲漢  
属聯

板垣厲跳先生

# 半紙かな(初段以上)

朝<sup>賓</sup>  
ぼらけ有明の月と見るまでに吉野の里に降れる白雪  
介あ利阿希能 満帝二よし さと二不 しの  
(坂上是則)

支部名 段 姓 号  
(鉛筆可)

浮 乘 清 鄉 先 生

朝  
賓  
ぼ  
ら  
け  
有  
明  
の  
月  
と  
見  
る  
ま  
で  
に  
吉  
野  
の  
里  
に  
降  
れ  
る  
白  
雪

支  
部  
名  
段  
姓  
号  
(鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

(1月10日締切)

# 半紙かな（1級～8級）

静かなるものや師走の夜の雨  
（常世田長翠）

支部名 級 姓 号  
（鉛筆可）

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

小林智峰先生

静かなるものや師走の夜の雨  
（常世田長翠）

（1月10日締切）

## 実用文（準三段以上）

〈書風任意〉

支那名

段

姓号

謹賀新年

献壽時頌

本年の吉運躍を  
お祈り申し上げ奉辰

皆様の御商幸と  
常吉がありまますよう  
お祈り申し上げます

平成三年元旦

新春の吉慶を

申し上げます

平成三年元旦

朝野陽子

二〇一二年元旦

年のはじめ  
お慶び申し  
上恭賀新

塚田悠碩先生

(1月10日締切)

## 実用文（二段以下）

病は氣からという諺がある氣の  
持ちよつて身体に変化をひき起す

といふ、總べてが“氣”からというと

ではないが氣力は保持したい。

支部名 段級 姓号

〈書風任意〉

和 泉 千 泉 先 生

(1月10日締切)

# 字

## 細

支 部

段

姓

号

漱 漱 漱 漱 石 石 鷗 鷗 外 外 古 古 書 書 復 復 活 活 名 名 曲 曲

石 石 鷗 鷗 外 外 古 古 書 書 復 復 活 活 名 名 曲 曲

鷗 鷗 外 外 古 古 書 書 復 復 活 活 名 名 曲 曲

外 外 古 古 書 書 復 復 活 活 名 名 曲 曲

古 古 書 書 復 復 活 活 名 名 曲 曲

復 復 活 活 名 名 曲 曲

活 活 名 名 曲 曲

名 名 曲 曲

※一級～八級は草書まで。 初段以上は隸書まで。

古 漱 (そう)

典 石 (せき)

(夏目漱石)  
昔の文献。

名 鳴 (おう)

曲 外 (がい)

(森 鳴外)  
有名な音楽。

名前は必ず楷書  
17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

## 硬筆（初段以上）

青 柳 江 雲 先 生

カレンダーも残すところあと一枚。東日本

大地震で日本中・世界中が大揺れの年

も終りかうつとうります。来年こそは

明るい社会になくなってほっと願ひを込めて

新年を迎えるたい。

支部名

段

姓号

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

冬の体調管理の鉄則は、「頭寒足熱」。  
快眠に効く古来の健康法である。

本院定型用紙・たて半分に書く

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

冬の体調管理の鉄則は、「頭寒足熱」。  
快眠に効く古来の健康法である。

齊藤翡翠流先生

中2用



中3用



田辺玉翠先生

田辺玉翠先生

平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）

小6用

希望の年

朝平霞山先生

中1用

新春の朝

田辺玉翠先生

平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）

小4用

新  
し  
い  
年

朝  
平  
霞  
山  
先  
生

小5用

雪  
の  
元  
日

朝  
平  
霞  
山  
先  
生

平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）

小2用

おとし玉

主幹  
菅野翠濤

小3用

かるた会

主幹  
菅野翠濤

平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）

## 小1・幼年用



### 中3用

年頭に当り、新春のお  
喜びを申し上げます。

※十一月号予告に掲載した、書初めコンクール・硬筆課題と内容が変わりま  
したので、ご注意お願いします。(当十二月号課題が正です)

### 中2用

賀正 真美さんのご活  
躍をお祈りします。

### 中1用

本年もよろしく、ご指  
導をお願い申します。

中3～中1 青柳江雲先生

主幹 菅野翠濤

平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）

**小6用**

新年にあたり今年は勉強もがんばります。

**小5用**

冬休み中にみんなで遊びに来てください。

**小4用**

家でなくて書き初めをした。母はうまかつた。

小6～小4 若月久美子先生

**小3用**

冬休み中、かきぞめのれんしゅうをします。

**小2用**

先生に、年がじょうをかきました。

**小1・幼年用**

おしゃうがつは、かるたをしたいな。

小1～小3 齊藤翡翠先生

**平成24年書初めコンクール課題（1月15日締切）**